

吾妻山の火山活動解説資料（平成 20 年 8 月）

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○活動概況

・噴気などの表面現象の状況（図 2）

上野寺（大穴火口の東北東約 14km）に設置してある遠望カメラでは、大穴火口（一切経山南側山腹）の噴気は観測されませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 3）

火山性地震はやや増加していますが、振幅の大きな地震はありませんでした。

火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 4～7）

8 月 22 日から 25 日に GPS 繰り返し観測を行いました。2006 年 7 月以降、大穴火口付近の浅い所で膨張を示す変化が観測されていましたが、2007 年 11 月以降、収縮を示す変化が観測されています。

なお、広域の GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

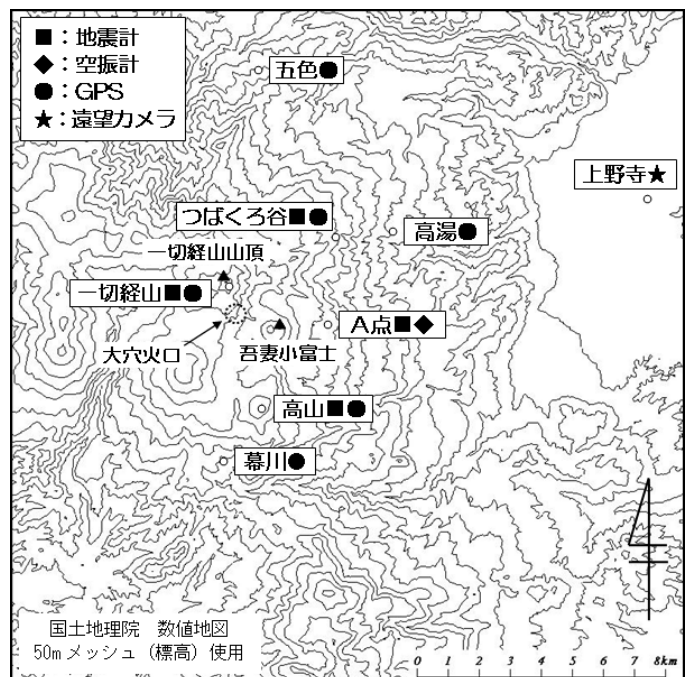


図 1 吾妻山 観測点配置図

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.sendai-jma.go.jp/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。
次回の火山活動解説資料（平成 20 年 9 月分）は平成 20 年 10 月 7 日に発表する予定です。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 17 総使、第 503 号）。

本資料中の地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 25000（地図画像）福島」を複製したものです（承認番号平 17 総複、第 650 号）。

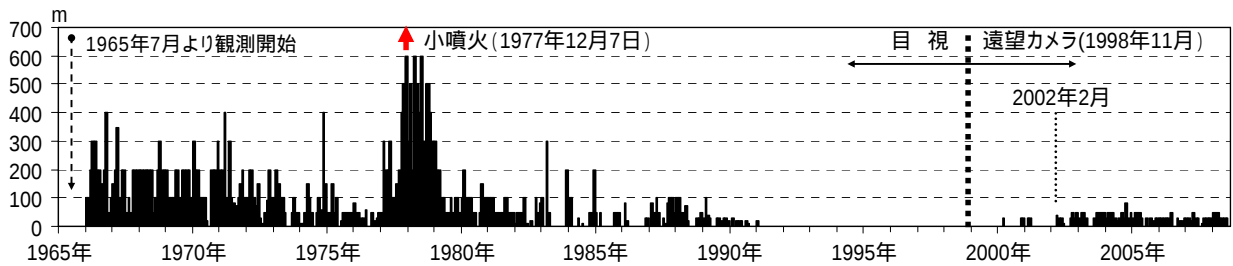


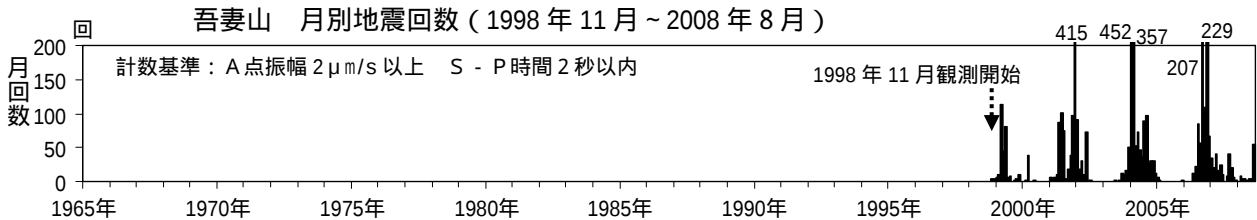
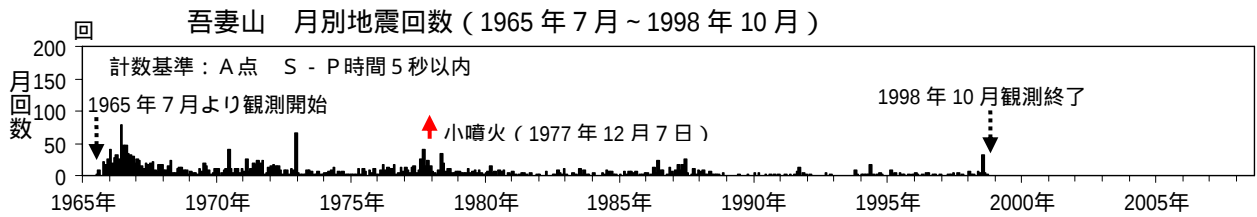
図2 吾妻山 月別最大噴気（噴煙）高（1965 年 7 月～2008 年 8 月）

1998 年以前は福島地方気象台（大穴火口の東北東約 20km）からの目視観測です。

1998 年から遠望カメラ（大穴火口の東北東約 14km）による観測です。

2002 年 2 月以前は定時(09 時、15 時)及び随時観測による高さです。

2002 年 2 月以後は全ての時間で観測したデータによる高さです。



注) 1998 年 11 月に A 点を大穴火口の北東約 6 km から東南東約 2 km へ移設しました。

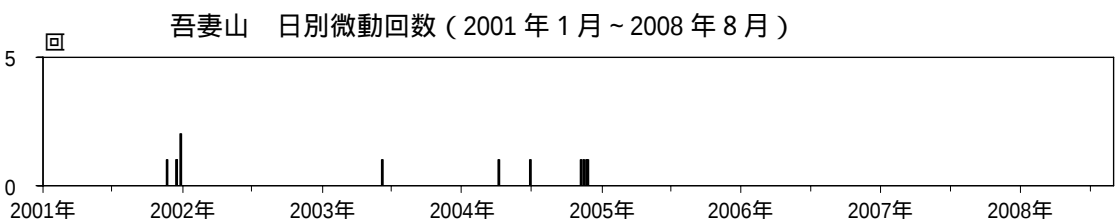
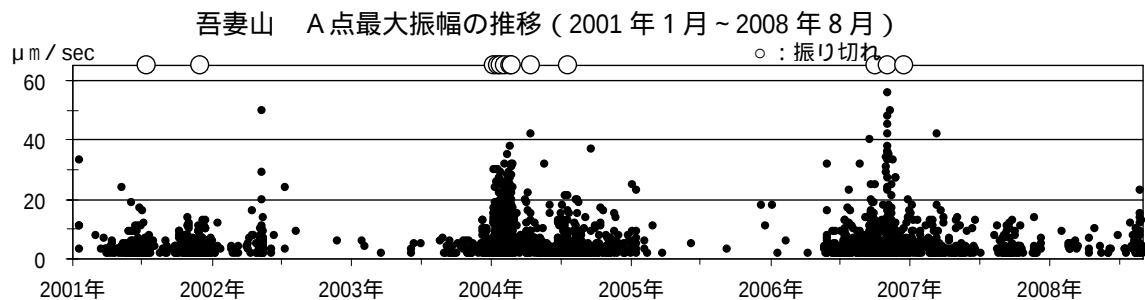
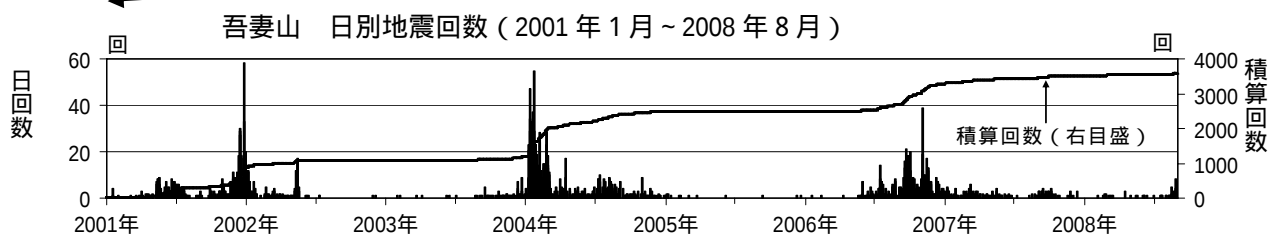


図3 吾妻山の地震活動及び微動回数の推移

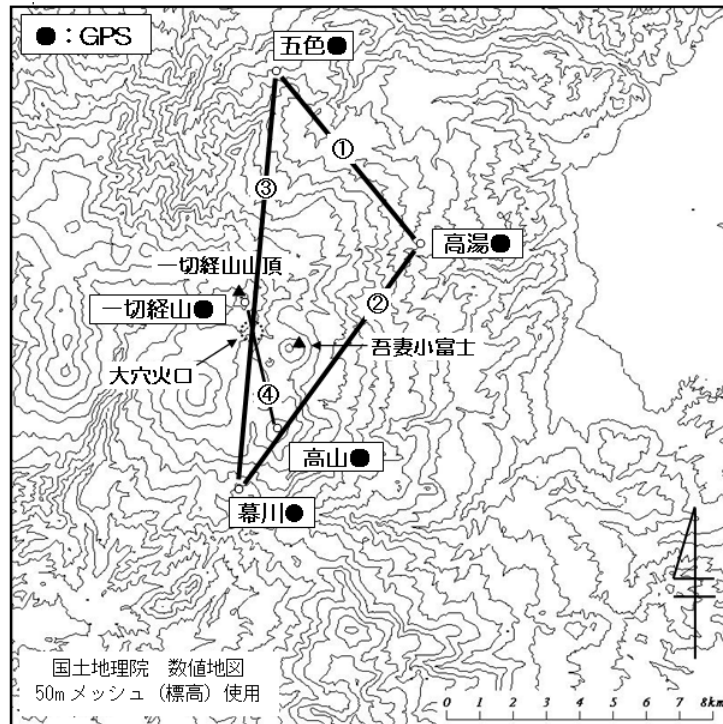


図 4 吾妻山 GPS 観測点配置図

GPS 基線 ～ は図 5 の ～ に対応しています。

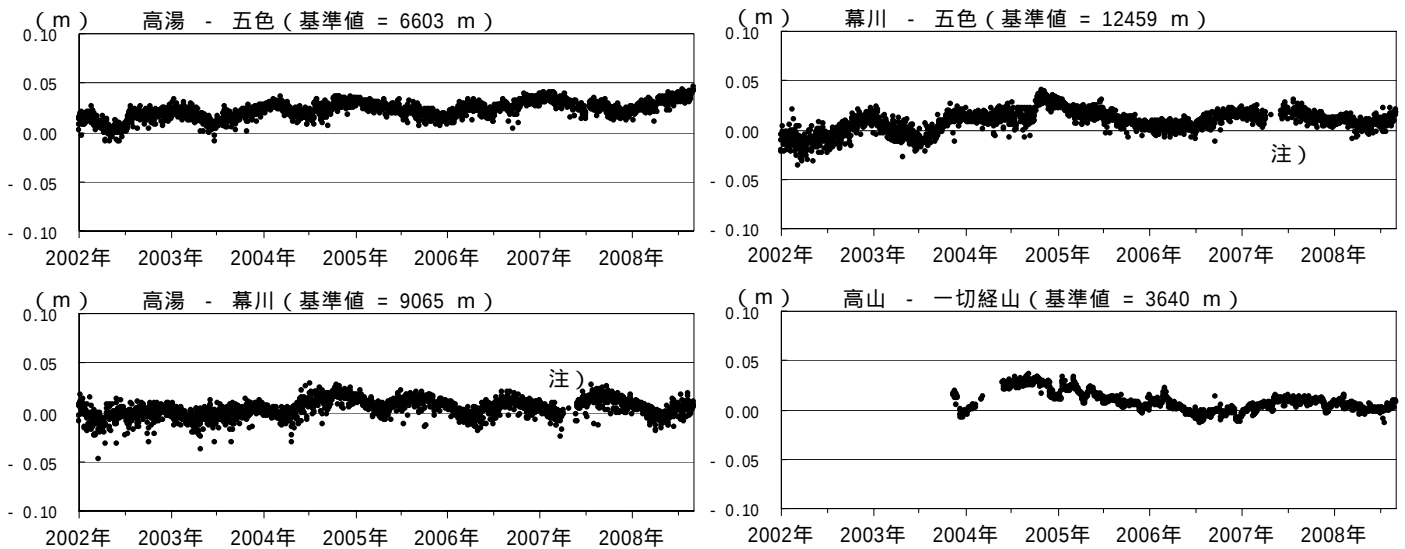


図 5 吾妻山 GPS 基線長変化図（2002 年 1 月～2008 年 8 月）

～ は図 4 の GPS 基線 ～ に対応しています。

注) 幕川観測点障害のため、一部に欠測があります。



図 6 吾妻山 GPS繰り返し観測の各観測点および基線の位置

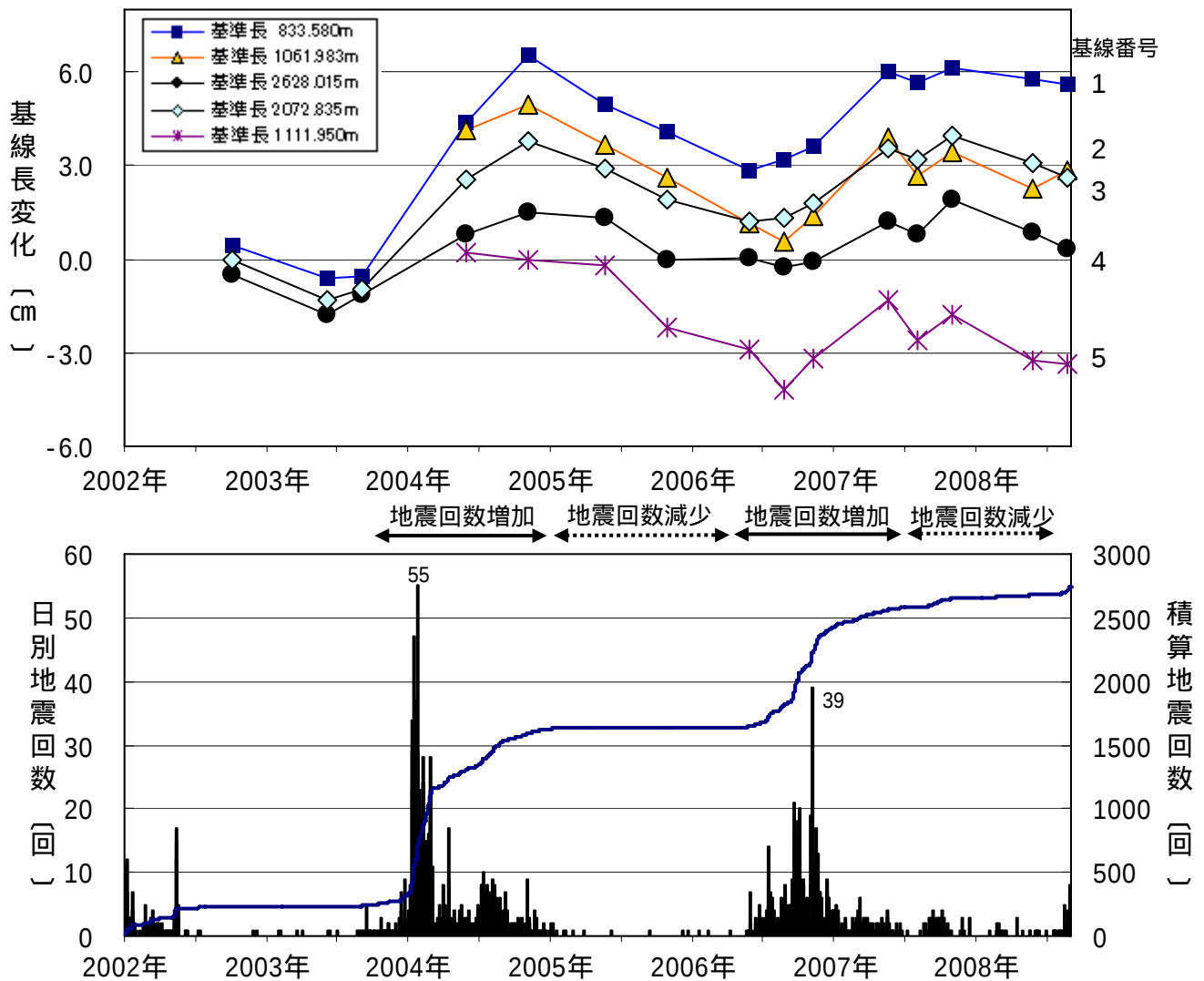


図 7 吾妻山 GPS繰り返し観測による各観測点間の基線長変化図（上：2002年 9 月～2008年 8 月）
及び日別地震回数（下：2002年 1 月～2008年 8 月）